



矢部小だより

文責 徳山 晴一

明日から夏休みです！

明日からの夏休みを前に、全校朝会を行いました。まず、柚っ子（矢部小）の目標「共に学び学習を深める子ども」「認め合う子ども」を確認した後、写真を基に4月からの学校生活を振り返りました。そして、「何を頑張ったか」「何をもう少し頑張ればよかったか」について考えさせました。最後に、楽しい夏休みにするための4つのポイント（健康・安全・計画・記録）について話しました。

子ども達は、35日間の夏休みを家庭や地域で過ごします。健やかで有意義に過ごせるよう保護者や地域の皆様のご指導と見守りをお願いいたします。



【4年生の発表】

3・4年生が発表しました！

7月13日（木）の朝の活動で、3・4年生が6月の学習参観の時に保護者の皆さんに披露した音読劇を発表しました。3年生は「すいせんのラッパ」を役割を決めて音読し、棒の先につけた紙の人形を動かしながら上手に音読しました。4年生は「こわれた千の楽器」を分担して音読し、楽器の絵をホワイトボードに貼りながら気持ちを込めて音読しました。中には、音読の練習を重ね文章を暗記して何も見ないで音読できた子どももいました。

防犯教室を行いました！

7月10日（月）に防犯教室がありました。矢部駐在所の竹本さんや防犯協会の山中さんを始め、八女警察署からも2名の方に来ていただきました。不審者が矢部小学校に侵入したことを想定して、教職員による不審者の発見と職員室への連絡、警察への通報、全校への連絡、刺股を持って不審者への対応、子ども達の安全確保と教室での待機などを訓練しました。また、子ども達には、「行かない、乗らない、大声でさけぶ、すぐ逃げる、知らせる」合い言葉で、自分の命を守る方法を教えていただきました。その中で、「危ない所には近づかないこと」が一番大事だと教えていただきました。これからの夏休みの生活の中で、是非、活かしてほしいと思います。



お茶のいれ方教室！

7月10日（月）に、3・4年生を対象として「お茶のいれ方教室」を行いました。栗原悠次さんをメイン講師としておいしいお茶のいれ方や茶席でお菓子をいただくときのマナーなどについて教えていただきました。子ども達はこの体験を通して、矢部でとれたお茶のおいしさを改めて実感していました。また、子ども達は、いただいた茶葉を家に持ち帰り、自分で入れたお茶を家族に飲んでもらい、「おいしい」という感想をもらってとても嬉しそうでした。



ぼくは、今日3・4年生でお茶のいれ方教室をしました。とっても楽しかったです。自分たちで入れたのがおいしかったです。お菓子の食べ方も分かったので、こんどからいかせるようになりたいです。

3年 石川 大智 さん

おゆを、コップの数が10だと8ぐらいのところに入れました。それから、茶葉をきゆうすに入れておゆを入れて1分から2分まって、お茶を少しずつ123、123と数えてつぎました。自分たちで作ったお茶とおかしはとてもおいしかったです。

3年 森山 夏 さん

私は、今日の夕ごはんの後に、家ぞくにお茶をいれました。ゆうじ先生に習ったことを思い出してやったけど、お茶っぱやおゆが少しこぼれてうまくいきませんでした。でも、お母さんや妹も「おいしい」と言ってくれたのでうれしかったです。

3年 野中 夏羽 さん

今日のお茶のいれ方教室には、おいそがしい中、ゆうじ先生の他に役場の人やいろいろな人たちが手伝いに来てくれました。家に帰ってさっそくお茶をいれました。おばあちゃんにのませたら「おいしい」と言ってくれたのでうれしかったです。

3年 栗原 日彩 さん

今日、お茶のいれ方教室をしました。お茶の葉のなかまはツバキだと聞いてびっくりしました。こんなつぎ方が正しいつぎ方なんだと思いました。お茶やおかしを食べるときののみ方や食べ方までおしえてもらいました。楽しかったです。

3年 牛島 響晴 さん

ぼくは、お茶のいれ方教室をしました。まず、クイズをしてせいかいしなかったけど、1問だけ答えることができました。お茶をいれるときははともてもむずかしかったけど、みんなが「がんばれ」と言ってくれたのでうれしかったです。

3年 栗原 玲王 さん

入賞、おめでとうございます！

「守ろう 川のうつくしい水 育てよう 山のゆたかな緑」

上の標語は、5年生の栗原歩夢さんが、全国川づくり標語コンクール（小学校中学年の部）で水産庁長官賞（最優秀賞）を受賞した標語です。8月4日に東京で行われる表彰式に招待されています。本当におめでとうございます。堂々とした態度で表彰式に参加してほしいと思います。

また、他の子ども達にも、夏休みの作品応募に進んでチャレンジしてほしいと思います。